
2017年(平成29年)度 日本室内選手権飛込競技大会 翼ジャパンダイビングカップ

兼 国際大会派遣代表選手選考会

- ◇主催 (公財)日本水泳連盟
◇主管 (公財)東京都水泳協会
◇後援 東京都(予定)
◇期日 6月7日(水)・8日(木)・9日(金)・10日(土)・11日(日)
ただし6月7日(水)・8日(木)は公式練習日
◇会場 東京辰巳国際水泳場(江東区辰巳2-8-10)

◇競技方法

- ・参加人数は、1mは10名以上、その他は15名以上の競技種目は予選を行う。
- ・決勝進出者は、1mは予選上位8位まで、その他は予選上位12位までとし、決勝進出者決定後に棄権者が出た場合は、繰上げをして8名または12名を確保する。
- ・決勝における競技順は、予選順位下位の競技者からとする。
- ・決勝進出者の順位は、決勝の得点合計により決定する。
- ・シンクロ競技については、出場チーム数が3組未満の場合は、試合を行わない。但し、代表選手選考がかかっている場合は、公開競技として行う。

◇競技種目

(1) 男子個人競技の部 (自由選択飛 各群より6演技種目)

- ① 1m飛板飛込 予選・決勝(下限難易度 13.5)
- ② 3m飛板飛込 予選・決勝
- ③ 高飛込 予選・決勝

(2) 男子シンクロナイズド競技の部

- ① 3m飛板飛込 決勝
- ② 高飛込 決勝

※指定難易度2.0とみなすもの2演技、自由選択飛4演技

※6演技は5つ以上の群から選択すること。飛板飛込における前踏切の場合は助走を伴うこと。

(3) 女子個人競技の部 (自由選択飛 各群より5演技種目)

- ① 1m飛板飛込 予選・決勝(下限難易度 10.8)
- ② 3m飛板飛込 予選・決勝
- ③ 高飛込 予選・決勝

(4) 女子シンクロナイズド競技の部

- ① 3m飛板飛込 決勝
- ② 高飛込 決勝

※指定難易度2.0とみなすもの2演技、自由選択飛3演技

※5演技は各群より選択すること。飛板飛込における前踏切の場合は助走を伴うこと。

◇競技順序

- (1) 6月9日(金) ☆ 男子 12-13 3m飛板飛込
☆ 女子 12-13 高飛込
1. 女子 3m飛板飛込 予選
2. 男子 1m飛板飛込 予選
3. 女子 3m飛板飛込 決勝
4. 男子 1m飛板飛込 決勝

	5.	6.	男女	シンクロ 3 m	決勝
(2) 6月10日 (土)	☆		女子	12-13 3 m飛板飛込	
	☆		男子	12-13 高飛込	
	7.		男子	3 m飛板飛込	予選
	8.		女子	高飛込	予選
	9.		男子	3 m飛板飛込	決勝
	10.		女子	高飛込	決勝
(3) 6月11日 (日)	11.		女子	1 m飛板飛込	予選
	12.		男子	高飛込	予選
	13.		女子	1 m飛板飛込	決勝
	14.		男子	高飛込	決勝
	15.	16.	男女	シンクロ高飛込	決勝

※参加選手数、その他の理由により一部変更する場合がある

◇申込規定

(1) 資格

① 競技者は(公財)日本水泳連盟競技者登録2017年度(平成29年)完了者であり、且つ中学生以上であること。

② 競技者が所属する団体(チーム)も同様に団体登録が完了していること。

③ 個人種目

2016年度下記競技会の当該競技種目において、下記の成績をおさめた者。但し、1 m飛板飛込は、当該競技種目に限らない。

- ・ トップアスリート
- ・ 国民体育大会 8 位以内
- ・ 高校選手権 8 位以内
- ・ 全国 J O C ジュニアオリンピックカップ (9 - 11 歳以外) 8 位以内
- ・ 日本選手権 12 位以内
- ・ 日本学生選手権 (日本選手権標準点をクリアした者)
- ・ 全国中学 8 位以内

※ただし、9 - 11 歳は 3 位まで、12 - 13 歳は 8 位までの選手で、本年度 (2017 年度) 中学生として選手登録がなされたものに限り、1 m 飛板飛込に限らず、3 m 飛板飛込に出場することができる。

④ 上記③項以外で(公財)日本水泳連盟飛込委員会の推薦を受けた者。

・ (公財)日本水泳連盟飛込委員会は、1 競技種目 3 名を限度として推薦を行う。

・ 推薦を希望する選手は、**3月14日(火) 正午まで**に加盟団体を通じ、「推薦願」を(公財)日本水泳連盟飛込委員会 日本室内選手権飛込競技大会宛に提出すること。

・ 推薦規定については、**飛込委員会資料「主要大会参加要領」を確認**すること。

⑤ シンクロ競技について、参加チームのどちらかが個人競技参加資格者であればチームとして参加することができる。ただし飛込委員会推薦出場チームを除く。

⑥ 12-13歳国際大会派遣代表選手選考会に出場する選手は、別紙アジアエイジ大会派遣選考基準に準ずる。

(2) 制限

① 中学生の参加者は、保護者の同意書を提出すること

② 日本代表選手として国際大会に出場できない者は、「競技者資格規定」第4条による。

③ 参加者で20歳未満の未成年は、当連盟が規定しているドーピング同意書を提出すること。

※エントリー手順書に①・③を添付する予定

(3) 申込金 一人一競技種目につき 3,000円

(公財)日本水泳連盟の指定口座に振込むこと

(4) 申込方法

※(公財)日本水泳連盟競技者管理システム(以下「Web-SWIMSYS」と表記)からエントリーを行う。

① (公財)日本水泳連盟の大会ホームページからエントリー手順指示書を入手する(公開日未定)

- ② Web-SWIMSYSからエントリーを行い、システムからプリントアウトしたエントリー集計表に申込金を添えて所属の加盟団体に申請する。
- ③ 加盟団体は申請者の資格確認の上、振込受領書のコピーとエントリー集計表その他必要書類を添えて下記申込先へ締切日までに届ける。(通常郵便不可)
- ④ ログインIDおよびパスワード等の問合せは、所属加盟団体のシステム担当者に行うこと。
飛込委員会担当者：山岸 勲 Eメール isaodive@gmail.com

(5) 申込締切日

5月18日(木) 正午までに下記場所に送付・必着のこと。

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(公財)日本水泳連盟飛込委員会「日本室内選手権飛込競技大会」係
TEL: 03-3481-2306

(6) その他

- ① ダイブシートは、所定のものを使用し、必要事項を記入の上、当該競技の前日12:00~15:00に、記録本部脇の「ダイブシート投函箱」に投函すること。
- ② 予選終了後30分以内であれば決勝演技種目の変更を認める。

◇抽選会

下記日程および会場にて競技順抽選会を行う。

開催日時 5月20日(土) 10時30分
会場 (公財)日本水泳連盟 大会事務局

◇ドーピング検査

本競技会は、日本アンチドーピング規定が適用される。

◇表彰

- 個人競技 1位~3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。
4位~8位に賞状を授与する。
決勝競技において平均得点が1番高い選手を最優秀選手とし、翼ジャパン杯を授与する。
- シンクロ競技 ① 3チームの場合…1位のみ表彰し、メダルならびに賞状を授与する。その他のチームには記録証を授与する。
② 4チームの場合…2位まで表彰し、メダルならびに賞状を授与する。3位相当のチームには記録証を授与する。
③ 5チーム以上の場合…3位まで表彰し、メダルならびに賞状を授与する。
※棄権チームが出た場合でも、棄権チームを除いた数で上記条件を適用する。

◇選考

本大会の成績によって、下記大会の代表選手を選考する。

☆アジアエージ大会

◇棄権

競技会要項総則による

- ・一人一競技種目につき 3,000円

◇公式練習

下記日程において大会会場で練習ができる

- ・6月7日(水) 9時~18時
- ・6月8日(木) 9時~16時

◇会議(監督者)

- ・開催日時 6月8日(木) 午後4時~
- ・会場 東京辰巳国際水泳場 第4会議室

◇宿泊・輸送・弁当

京王観光(株) 東京中央支店 担当:八塚・佐藤

TEL 03-5312-6540 (月~金 9:00~18:00 土日祝祭日は休業)

FAX 03-5379-0740 Eメール h.yatsuzuka@keio-kanko.co.jp

◇担当責任者

- 飛込委員会 山岸 勲 090-4457-2908 isaodive@gmail.com
- 東京水泳協会 伊藤 正明 090-2209-3325 masadon110@yahoo.co.jp